

2023年度 授業シラバスの詳細内容

| ○基本情報       |  |                   |                             |
|-------------|--|-------------------|-----------------------------|
| 科目名         | コミュニティワーク論 (Community Work)  |                   |                             |
| ナンバリングコード   | E30930   | 大分類 / 難易度<br>科目分野 | 経営経済学科 専門科目 / 応用レベル<br>社会福祉 |
| 単位数         | 2  | 配当学年 / 開講期        | 3年 / 前期                     |
| 必修・選択区分     | 選択: 経営経済学部<br>※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。   |                   |                             |
| 授業コード       | E043001  | クラス名              | 2021以降学生用                   |
| 担当教員名       | 河村 裕次  |                   |                             |
| 履修上の注意、履修条件 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本講義は地域福祉についての実践的技術等の内容になりますので、地域福祉論を履修した後、本講義を履修することをお勧めします。</li> <li>・講義では、 見ること、聞くこと、真剣に考えること、そして、自分の意見を持つことを心がけてください。</li> <li>・授業時の座席指定: なし</li> <li>・毎講義、授業プリントをクラスルーム等に掲載をします。各自必要に応じ、印刷又はダウンロードし</li> </ul> |                   |                             |
| 教科書         | 毎講義においてプリントを配布します。   |                   |                             |
| 参考文献及び指定図書  | 参考テキストについては、講義時に随時紹介します。   |                   |                             |
| 関連科目        | 地域福祉論, 社会福祉原論, 高齢者福祉論, 障害者福祉論, 児童福祉論, 福祉行財政と福祉計画, 相談援助の基盤と専門職, 相談援助の理論と方法  |                   |                             |

| ○基本情報            |  |           |        |                |         |                 |        |
|------------------|--|-----------|--------|----------------|---------|-----------------|--------|
| 授業の目的            | <p>本講義では以下の目的に沿って講義を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地域福祉計画をはじめとした福祉計画の意義・目的及び展開を理解する。</li> <li>② 包括的支援体制の考え方と、多職種及び多機関協働の意義と実際について理解する。</li> <li>③ 地域生活課題の変化と現状を踏まえ、包括的支援体制における社会福祉士及び精神保健福祉士の役割を理解する。</li> </ol> <p>また、こども・福祉マネジメントコースが養成する人材像のうち、「地域共生のために必要なスキルとマネジメント力」について、地域共生社会において、生活の主体者である地域住民をどのように巻き込み、住民の持っている力(潜在的な社会資源)を活用していくのかについて考えていきます。</p> |           |        |                |         |                 |        |
| 授業の概要            | 地域福祉論で学んだ基礎的知識をもとに、「地域福祉に係る組織、団体、および専門職や地域住民」、「地域福祉の推進方法」、「地域福祉推進のための課題と展望」について、講義・視聴覚教材を用い地域福祉実践において求められる知識・技術の習得をはかります。  |           |        |                |         |                 |        |
| 授業の運営方法          | <table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「講義形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「該当しない」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「該当なし」</td> </tr> </table>  | (1) 授業の形式 | 「講義形式」 | (2) 複数担当の場合の方式 | 「該当しない」 | (3) アクティブ・ラーニング | 「該当なし」 |
| (1) 授業の形式        | 「講義形式」   |           |        |                |         |                 |        |
| (2) 複数担当の場合の方式   | 「該当しない」  |           |        |                |         |                 |        |
| (3) アクティブ・ラーニング  | 「該当なし」   |           |        |                |         |                 |        |
| 地域志向科目           | カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目   |           |        |                |         |                 |        |
| 実務経験のある教員による授業科目 | 該当なし   |           |        |                |         |                 |        |

| ○成績評価の指標          |  | ○成績評価基準(合計100点)   |                   |                  |
|-------------------|--|-------------------|-------------------|------------------|
| 到達目標の観点           | 到達目標   | テスト<br>(期末試験・中間確) | 提出物<br>(レポート・作品等) | 無形成果<br>(発表・その他) |
| 【関心・意欲・態度】        | 地域共生社会の実現に向けた方策について関心を示すことができる。                |                   | 10点               |                  |
| 【知識・理解】           | 地域福祉に係る組織、団体および専門職等について理解している。                 | 50点               |                   |                  |
| 【技能・表現・コミュニケーション】 | 地域福祉におけるネットワークングの意義と方法について説明することができる。          |                   | 15点               |                  |
| 【思考・判断・創造】        | 地域福祉の推進のための課題とこれからの地域福祉に求められるものについて考察することができる。 | 15点               | 10点               |                  |

| ○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)  |
|--|
| <p>定期試験及び確認テスト等をもとに総合的に判断します。</p> <p>[Sレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。</p> <p>[Aレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。</p> <p>[Bレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。</p> <p>[Cレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。</p> <p>※リアクションペーパーの記述内容及び記載された質問等については、次回の講義時などに可能な限りコメントをします。</p> |

| ○その他   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・進行状況や学修状況等により講義内容の追加や削除等変更をする場合があります。</li> <li>・講義内容についての質問・要望等は、講義終了後または研究室(メールも可)に来てください。</li> <li>・リアクションペーパーに記載された質問等については、次回の講義時などに可能な限り返答をします。</li> <li>・社会福祉士受験資格取得には、本科目及び「地域福祉論」(前期開講科目)の単位修得が必要となります。</li> </ul> |

2023年度 授業シラバスの詳細内容

| ○授業計画   | 科目名<br>担当教員         | コミュニティワーク論 (Community Work)<br>河村 裕次 | 授業コード | E043001 |
|---|---------------------|--------------------------------------|-------|---------|
| <b>学修内容</b>   |                     |                                      |       |         |
| <b>1. オリエンテーション・地域福祉論の振り返り</b><br>本講義の目的および到達目標等について説明します。<br>コミュニティワーク論を学ぶ上での基礎基本となる地域福祉論で学んだ事を振り返ります。 |                     |                                      |       |         |
| 予習  | 講義の目的等についてシラバスを熟読する |                                      |       | 約2時間    |
| 復習  | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する |                                      |       | 約2時間    |
| <b>2. 福祉計画の意義と種類, 策定と運用①</b><br>福祉計画の意義と目的, その展開について説明します。  |                     |                                      |       |         |
| 予習  | 事前に示したキーワードについて調べる  |                                      |       | 約2時間    |
| 復習  | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する |                                      |       | 約2時間    |
| <b>3. 福祉計画の意義と種類, 策定と運用②</b><br>市町村地域福祉計画と都道府県地域福祉支援計画の意義と目的, 関係性について説明します。                             |                     |                                      |       |         |
| 予習  | 事前に示したキーワードについて調べる  |                                      |       | 約2時間    |
| 復習  | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する |                                      |       | 約2時間    |
| <b>4. 福祉計画の意義と種類, 策定と運用③</b><br>福祉計画の作成過程と方法, 実施と評価について説明をします。  |                     |                                      |       |         |
| 予習  | 事前に示したキーワードについて調べる  |                                      |       | 約2時間    |
| 復習  | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する |                                      |       | 約2時間    |
| <b>5. 地域共生の実現に向けた多機関協働①</b><br>多機関協働を促進する仕組みとして, 協議体・地域ケア会議・地域包括支援センター運営協議会等について説明をします。                 |                     |                                      |       |         |
| 予習  | 事前に示したキーワードについて調べる  |                                      |       | 約2時間    |
| 復習  | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する |                                      |       | 約2時間    |
| <b>6. 地域共生の実現に向けた多機関協働②</b><br>保健・医療・福祉に関わる多職種連携についてのあり方について考えていきます。                                    |                     |                                      |       |         |
| 予習  | 事前に示したキーワードについて調べる  |                                      |       | 約2時間    |
| 復習  | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する |                                      |       | 約2時間    |
| <b>7. 地域共生の実現に向けた多機関協働③</b><br>生活支援全般におけるネットワークの構築のあり方について考えていきます。                                      |                     |                                      |       |         |
| 予習  | 事前に示したキーワードについて調べる  |                                      |       | 約2時間    |
| 復習  | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する |                                      |       | 約2時間    |
| <b>8. 地域共生の実現に向けた多機関協働④</b><br>福祉以外の分野の機関協働の実際として, 社会的企業・農福連携等を例に考えていきます。                               |                     |                                      |       |         |
| 予習  | 事前に示したキーワードについて調べる  |                                      |       | 約2時間    |
| 復習  | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する |                                      |       | 約2時間    |

| ○授業計画  | 科目名<br>担当教員                           | コミュニティワーク論 (Community Work)<br>河村 裕次 | 授業コード | E043001 |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|-------|---------|
| <b>学修内容</b>  |                                       |                                      |       |         |
| <b>9. 地域共生の実現に向けた多機関協働</b><br>福祉以外の分野の機関協働の実際として, 観光, 商工労働・地方創生等を例に考えていきます。                  |                                       |                                      |       |         |
| 予習   | 事前に示したキーワードについて調べる                    |                                      |       | 約2時間    |
| 復習   | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する                   |                                      |       | 約2時間    |
| <b>10. 災害時における総合的かつ包括的な支援体制①</b><br>非常時や災害時における法制度について説明します。                                 |                                       |                                      |       |         |
| 予習   | 事前に示したキーワードについて調べる                    |                                      |       | 約2時間    |
| 復習   | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する                   |                                      |       | 約2時間    |
| <b>11. 災害時における総合的かつ包括的な支援体制②</b><br>非常時や災害時における総合的かつ包括的な支援隊のあり方について説明をします。                   |                                       |                                      |       |         |
| 予習   | 事前に示したキーワードについて調べる                    |                                      |       | 約2時間    |
| 復習   | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する                   |                                      |       | 約2時間    |
| <b>12. 地域福祉と包括的支援体制の課題と展望①</b><br>地域福祉ガバナンスとして, ガバナンスの考え方, 多様化・複雑化した課題と多機関協働の必要性について考えていきます。 |                                       |                                      |       |         |
| 予習   | 事前に示したキーワードについて調べる                    |                                      |       | 約2時間    |
| 復習   | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する                   |                                      |       | 約2時間    |
| <b>13. 地域福祉と包括的支援体制の課題と展望</b><br>地域福祉ガバナンスとして, 社会福祉法における規定, 住民参加型住民自治等について考えていきます。           |                                       |                                      |       |         |
| 予習   | 事前に示したキーワードについて調べる                    |                                      |       | 約2時間    |
| 復習   | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する                   |                                      |       | 約2時間    |
| <b>14. 地域福祉と包括的支援体制の課題と展望</b><br>地域共生社会の構築として, 地域共生社会の概要について説明をします。                          |                                       |                                      |       |         |
| 予習   | 事前に示したキーワードについて調べる                    |                                      |       | 約2時間    |
| 復習   | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する                   |                                      |       | 約2時間    |
| <b>15. 地域福祉と包括的支援体制の課題と展望</b><br>地域共生社会の構築として, 地域力の強化, 包括的支援体制の構築について考えていきます。                |                                       |                                      |       |         |
| 予習   | 事前に示したキーワードについて調べる                    |                                      |       | 約2時間    |
| 復習   | 講義内容を踏まえ、確認テストを受験する                   |                                      |       | 約2時間    |
| <b>16. 期末試験</b><br>期末試験の詳細は第15週目にお伝えします。   |                                       |                                      |       |         |
| 予習   | これまでの配布資料, 板書等を整理するとともに, 講義内容について振り返る |                                      |       | 約2時間    |
| 復習   |                                       |                                      |       | 約2時間    |